

令和7年度 オリンピック・パラリンピック教育推進事業
実施報告書



学校名【札幌市立前田北学校】

【課題3】

1 目標 (ねらい)	オリンピックについて興味・関心をもち、競技や選手、歴史、支える人々について自ら課題を設定し、課題解決に向けた情報収集を行い、適切な思考ツールを選択して情報を整理したり、目的に応じて表現したりする力を育てるとともに、国際文化に関心をもち進んで関わろうとする態度を育てる。	
2 実施対象者 (学年・人数)	5 学年 50 名	
3 展開の方式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()	
4 取組内容	○取組の様子 まず、冬季オリンピックにおける日本のメダリストや、過去に日本で開かれた札幌や長野、東京オリンピックの映像等を導入資料として扱い、オリンピックとパラリンピックへの興味・関心を高めた。その後、オリンピックミュージアムに行き、オリンピックの藤本さんの話を聴いたり、スキージャンプ台を見学したりして、オリンピックを身近に感じることができるようになった。また、体験コーナーでの競技体験、オリンピックで実際に使用していた道具やメダルに触れる体験もした。この体験を通して自分が興味をもったことや詳しく知りたいことについて調べる時間をとった。調べたことについては、3 学期にオリジナルの「オリンピックニュース」としてクロームブックのスライド機能を活用してまとめ、お互いに発表する機会を設ける予定をしている。	
5 主な成果	・オリンピックの話を聴いたり、オリンピックが開催されたことのある大倉山ジャンプ競技場を見学したりしたことで、オリンピックを身近に感じることができた。実際に選手時代に使っていたものやメダルに触ることができ、オリンピックに対して興味をもった子が多かった。 ・オリンピック競技を体験できるコーナーがあったことで、冬のオリンピックについて知ることができ、楽しみながら学ぶことができていた。	
6 アンケート結果	アンケート項目	学習の実施後 (%)
	① オリンピックやパラリンピックについて興味が高まった。	100%
	② 様々な人を理解し、共に生きる大切さを感じた。	93.80%

③ 自分が住んでいる地域や札幌のよさを感じた。	87.50%
-------------------------	--------